

親と子並びに地区住民ハイキング 太閤道～若山神社



令和2年11月21日

参加者 79人

11月21日(土) 親と子並びに地区住民ハイキングが行われました。桜井台から上り、太閤道を進み若山神社に到着するコースです。

参加者は子ども29人と大人50人(保護者、福祉委員、ボランティア、社協)の合計79人でした。コロナウイルス感染症予防を行った上での実施です。全員がマスクを付け、検温をしました。



1列でソーシャルディスタンスを保って…

9時30分に桜井公会堂を出発。桜井台から竹林に入り、狭いきつい上り道を一列になつて進みます。子ども達は身軽でスイスイ。熟年組はヘトヘトです。

30分程で鉄塔の休憩ポイントに着き、水分補給と飴などを口にしました。暑くなり、上着も脱いで半袖になった子どももいました。

前を歩く男の子二人は何がおかしいのか、ずっと笑いながら話をして歩いているのです。女の子数人でしりとりをしている声も聞こえてきました。

三川合流の絶景ポイントで集合写真を撮り、小休止。



三川合流を見ながら休憩

後は若山神社まで下りです。急な下りに滑ったり、しりもちを着いたり大変です。風が吹いたと思ったらどんぐりのシャワーです。男の人が「痛っ！」の声。申し訳ない



モグモグおいしいお弁当。サイコウ!

ですが、子どもに当たらなくて良かったと思ってしまうました。

12時過ぎに紅葉の若山神社に到着。3歳の女の子も途中お父さんにだっこされていましたが、無事ゴール。よく頑張りました。今年は、うどんをやめてお弁当でした。

子ども達に感想を聞きました。第一声「むっちゃおいしい」「こけた」「すべった」「いい運動になった」「自然がみじかに感じた」「どんぐり、椎の実がいっぱい」「景色がよかった」「紅葉がきれい」「来年も来たい」ぜひ参加して下さい。